



# 今月の経済・金融情勢

## ～わが国をめぐる経済・金融の現状～

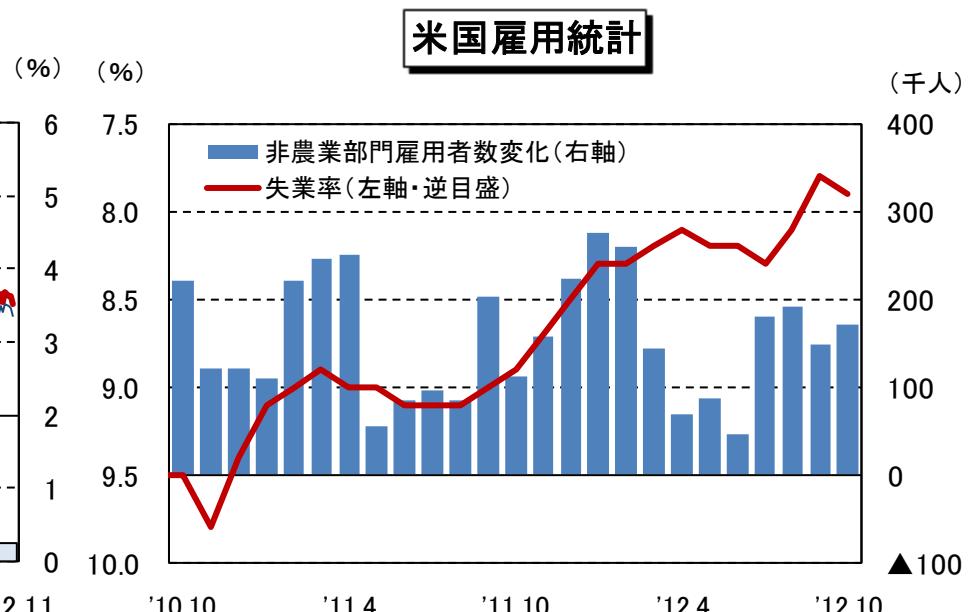
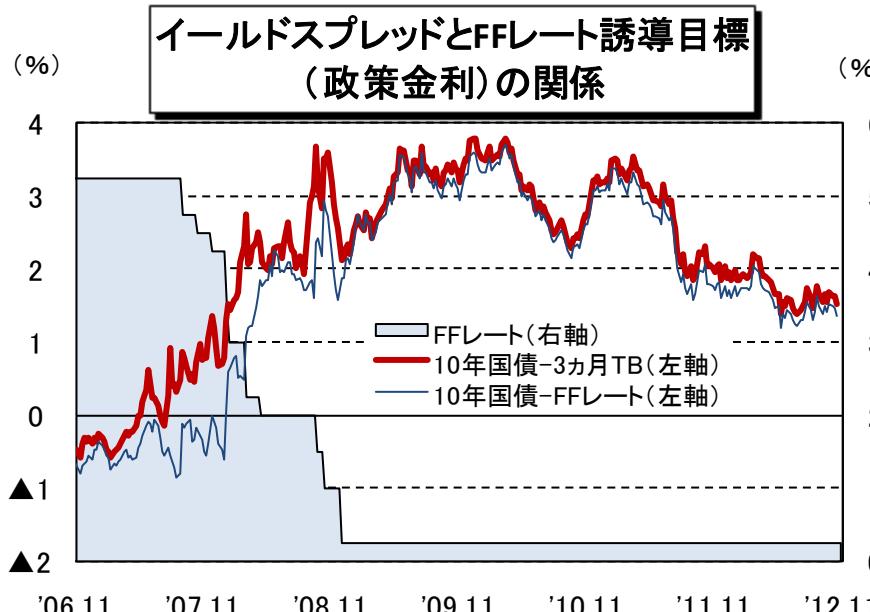
2012年11月

農林中金総合研究所  
調査第二部

<http://www.nochuri.co.jp/publication/situation/index.html>

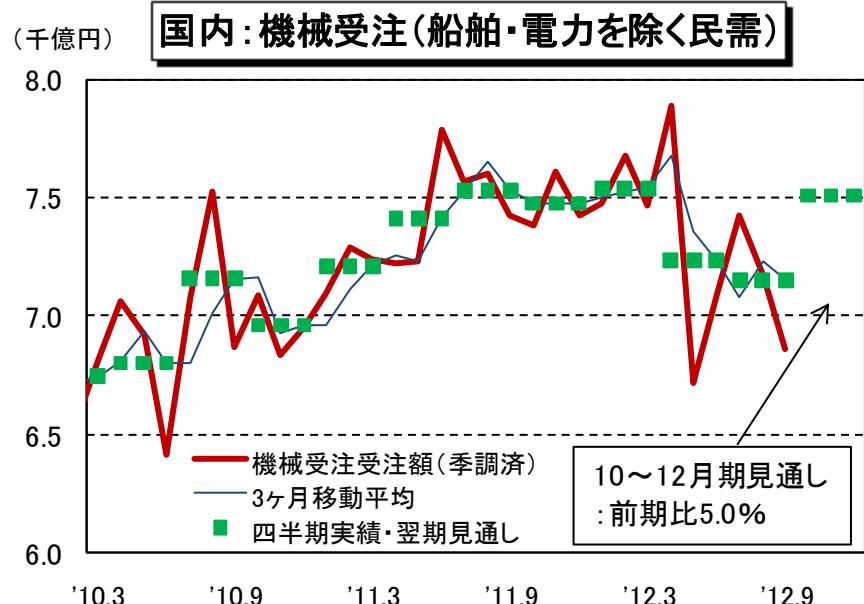
1. 米国では、10月23～24日の米連邦公開市場委員会(FOMC)で、08年12月から据え置く政策金利(史上最低の0～0.25%)の継続見通しを、少なくとも15年半ばまで継続するとした。また、政府支援機関の住宅ローン担保証券(MBS)を月額400億ドルのペースで購入するという量的金融緩和策第3弾(QE3)も維持された。また、11月6日の米大統領選挙では、現職の民主党オバマ氏が再選したが、同時に行われた米議会選では、上院に民主党、下院に共和党が多数の議席を占める「ねじれ議会」の維持も決まった。来年初めには、大型減税終了と歳出削減の時期が同時に到来する「財政の崖」問題が迫っており、対応が注目される。
2. 日本では、10月30日の日銀金融政策決定会合で、政策金利の誘導目標(0～0.1%)を据え置く一方で、固定金利方式共通担保オペと資産買入等の基金の合計額を80兆円程度から91兆円程度に増額する追加金融緩和の実施を決定した。また、11月19日～20日の日銀金融政策決定会合では、前回政策の維持が決まった。経済指標をみると、機械受注(船舶・電力を除く民需)の9月分は、前月比▲4.3%と2ヶ月連続で下落し、7～9月期を通じても前期比▲1.1%とマイナスとなつたが、10～12月期の見通しでは前期比5.0%と増加が見込まれている。9月の鉱工業生産指数(確報値)は、前月比▲4.1%と3ヶ月連続で低下したほか、製造工業生産予測調査によれば、10月は同▲1.5%と低下が見込まれる。ただし、11月は同1.6%と上昇が見込まれている。
3. **長期金利**(新発10年国債利回り)は、欧州債務懸念の根強さや米国「財政の崖」問題、日銀のさらなる追加緩和期待などを背景に低下圧力が高まり、11月上旬以降は0.7%前半での推移が続いている。16日に野田首相が衆院解散を決定した直後は、財政再建への取組みが足踏みするとの思惑が高まり、一時上昇に転じたが、安倍自民党総裁が、「仮に政権を奪還した場合には、大胆な金融緩和と実施する」との趣旨の発言した後には、水準を戻している。
4. **日経平均株価**は、中国・欧州経済の先行き懸念が根強いほか、国内経済指標の弱含みや米国「財政の崖」問題などを背景として概ね続落し、11月中旬には8,600円台と約1ヶ月ぶりの安値水準となった。しかし、米国「財政の崖」問題の解決に対して楽観的な見方が広がったことで上昇に転じ、11月下旬には9,200円台を回復している。
5. **外国為替市場のドル円相場**は、11月上旬の大統領選でオバマ大統領が再選したことを受けて、量的金融緩和策の継続観測が強まつたほか、「財政の崖」問題による景気悪化懸念の高まりもあってドルが売られ、11月上旬には1ドル＝80円を割り込んだ。しかし、11月下旬には、米国で「財政の崖」問題への懸念が後退し、1ドル＝82円台前半と約7ヶ月ぶりの円安・ドル高水準となっている。
6. **原油相場**(ニューヨーク原油先物・WTI期近)は、米国「財政の崖」問題や欧州債務懸念などを背景とした景気悪化懸念から、11月上旬には1バレル＝85ドルを割り込むなど、上値の重い展開が続いた。ただし、11月下旬には、「財政の崖」問題の解決に対して楽観的な見方が広がつたことなどから、小幅ながら上昇に転じている。

# 米国経済：「財政の崖」問題への対応が焦点に

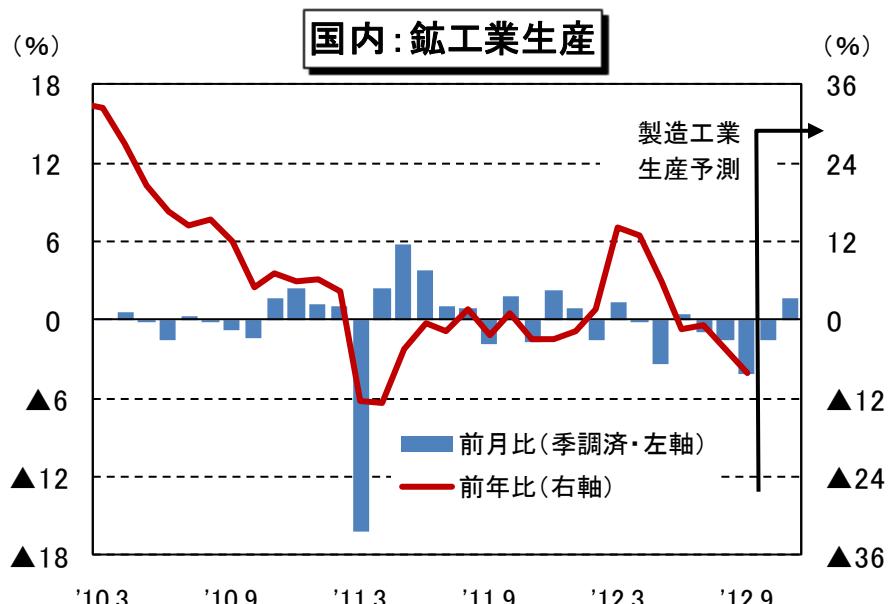


- 米大統領選**: 11月6日の米大統領選挙では、現職の民主党オバマ氏が再選したが、同時に行われた米議会選では、上院に民主党、下院に共和党が多数の議席を占める「ねじれ議会」の維持も決まった。来年初めには、大型減税終了と歳出削減の時期が同時に到来する「財政の崖」問題が迫っており、対応が注目される。
- 米国金融政策**: 10月23～24日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では、08年12月から据え置く政策金利(史上最低の0～0.25%)の継続見通しを、少なくとも15年半ばまで継続するとした。また、政府支援機関の住宅ローン担保証券(MBS)を月額400億ドルのペースで購入するという量的金融緩和策第3弾(QE3)の維持も決まった。
- 米国経済**: 10月の雇用統計の失業率は7.9%と前月から0.1ポイント悪化したものの、非農業部門雇用者数は、前月比17.1万人と事前予測(同12.5%:ブルームバーグ集計)を上回った。

# 国内経済：経済指標の弱含みが続く



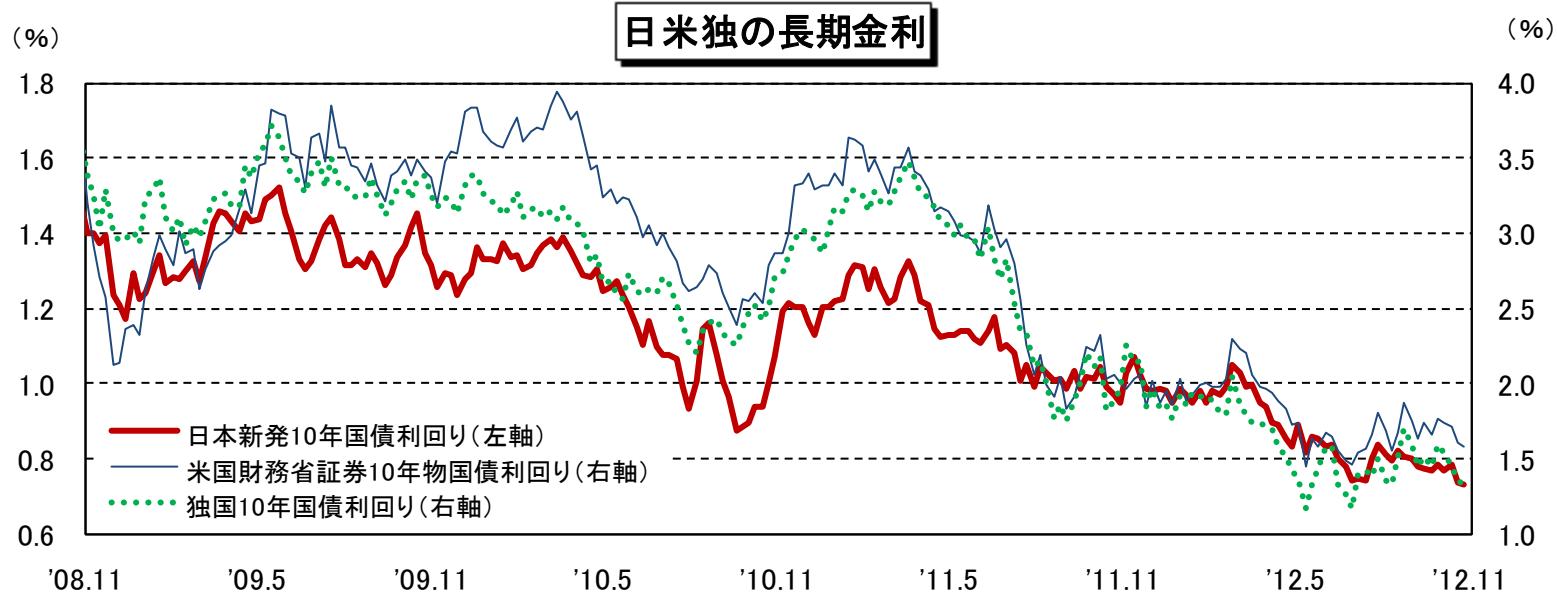
(資料) Bloomberg(内閣府「機械受注統計」)より作成



(資料) Bloomberg(経済産業省「鉱工業生産」)より作成

- ・ **国内総生産**：実質GDP成長率(7~9月期)は前期比▲0.9% (同率▲3.5%)と3四半期ぶりのマイナスとなった。特に外需の寄与度は▲0.7%と、景気減速感の根強い欧州・中国向けの輸出の落ち込みが大きく反映された。
- ・ **機械受注**：設備投資の先行指標である機械受注(船舶・電力を除く民需)の9月分は、前月比▲4.3%と2ヶ月連続で下落し、7~9月期を通じても前期比▲1.1%とマイナスとなった。ただし10~12月期の見通しでは前期比5.0%と増加が見込まれている。
- ・ **鉱工業生産**：9月の鉱工業生産指数(確報値)は、前月比▲4.1%と3ヶ月連続で低下した。製造工業生産予測調査によれば、10月は同▲1.5%と低下が見込まれるもの、11月は同1.6%と上昇が見込まれている。

# 長期金利：低下圧力は根強い



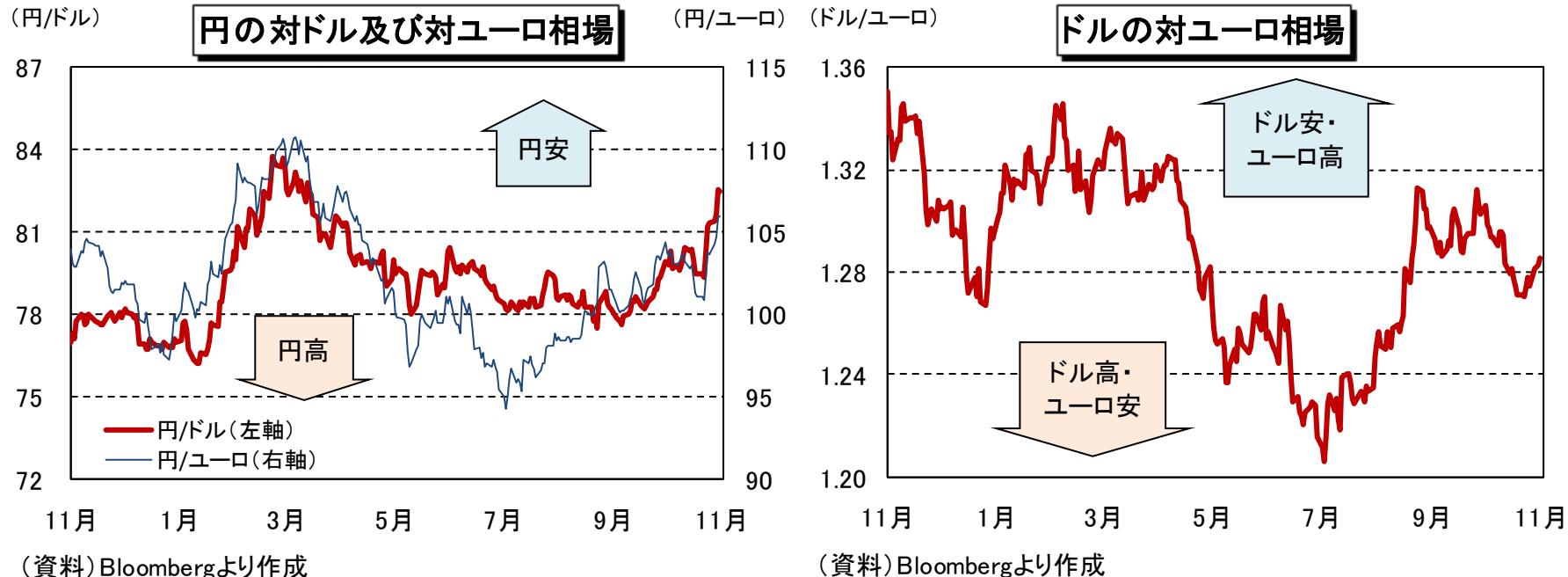
- ・ **日銀金融政策**：10月30日の日銀金融政策決定会合では、政策金利の誘導目標(0～0.1%)を据え置く一方で、固定金利方式共通担保オペと資産購入等の基金の合計額を80兆円程度から91兆円程度に増額する追加金融緩和の実施を決定した。また、11月19日～20日の日銀金融政策決定会合では、前回政策の維持が決まった。
- ・ **長期金利(新発10年国債利回り)**：欧州債務懸念の根強さや米国「財政の崖」問題、日銀のさらなる追加緩和期待などを背景に低下圧力が高まり、11月上旬以降は0.7%前半での推移が続いている。16日に野田首相が衆院解散を決定した直後には、財政再建への取組みが足踏みするとの思惑が高まり、一時上昇に転じたが、安倍自民党総裁が「仮に政権を奪還した場合には、大胆な金融緩和と実施する」との趣旨の発言した後には、水準を戻している。

# 株価：日米の政策進展期待から足元は上昇基調



- ・ **日本株価(日経平均)**：中国・欧州経済の先行き懸念が根強いほか、国内経済指標の弱含みや米国「財政の崖」問題などを背景として概ね続落し、11月中旬には8,600円台と約1ヶ月ぶりの安値水準となった。しかし、それ以降は、米国「財政の崖」問題の解決に対して楽観的な見方が広がったことで円安が進行したことなどから上昇に転じ、11月下旬には9,200円台を回復している。
- ・ **米国株価(NYダウ平均)**：米雇用統計(10月)の結果は好意的に捉えられたものの、大統領・議会選で「財政の崖」問題が顕在化したことから、11月中旬には12,500ドル台まで下落した。しかし、与野党で「財政の崖」の回避に向けた合意が可能だと見方を広げると反転し、11月下旬には12,800ドル台まで上昇している。

# 為替：追加緩和期待の高まりなどで円安が進行

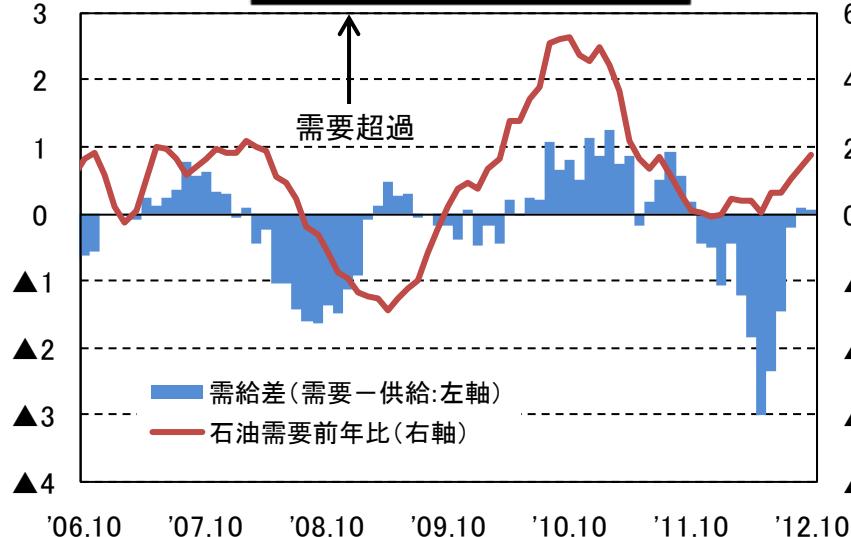


- **ドル円相場**：11月上旬の大統領選でオバマ大統領が再選したことを受けて、量的金融緩和策の継続観測が強まったほか、「財政の崖」問題による景気悪化懸念の高まりもあってドルが売られ、11月上旬には1ドル=80円を割り込んだ。しかし、11月中旬に野田首相が衆議院の解散を表明して以降、日銀の追加緩和期待が高まったほか、米国で「財政の崖」問題への懸念が後退したこともあり、1ドル=82円台前半と約7ヶ月ぶりの円安・ドル高水準となっている。
- **ユーロ円相場**：ユーロ圏財務相会合でギリシャ支援に関する決定の難航するなど、欧州債務懸念は根強いことからユーロの弱含みが続き、11月中旬には1ユーロ=100円程度となった。しかし、その後は欧米株の上昇などから円安・ユーロ高に転じ、11月下旬には1ユーロ=104円台後半で推移している。

# 原油：世界経済の減速懸念から下落

(百万バレル)

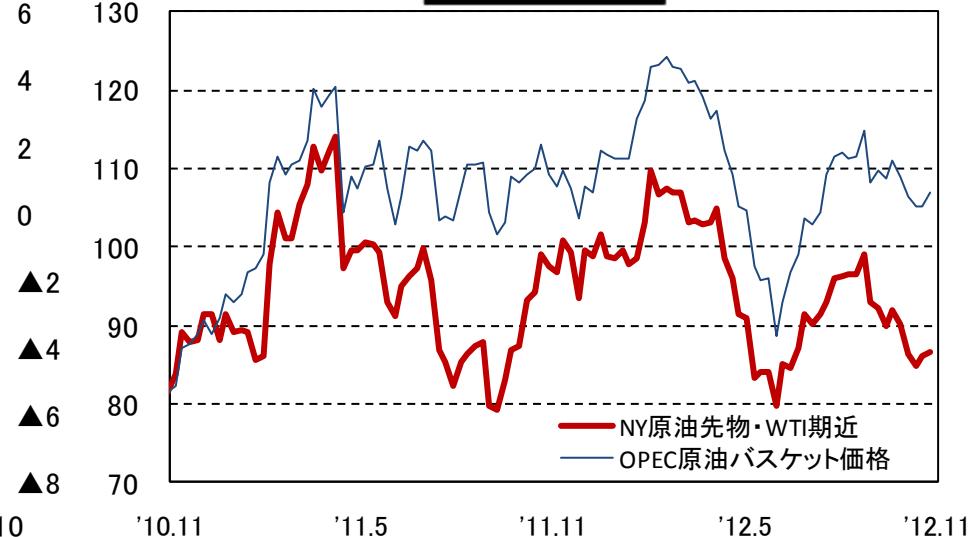
石油需給(3ヶ月移動平均)



(資料) Bloomberg より作成

(%) (ドル/バレル)

国際原油市況



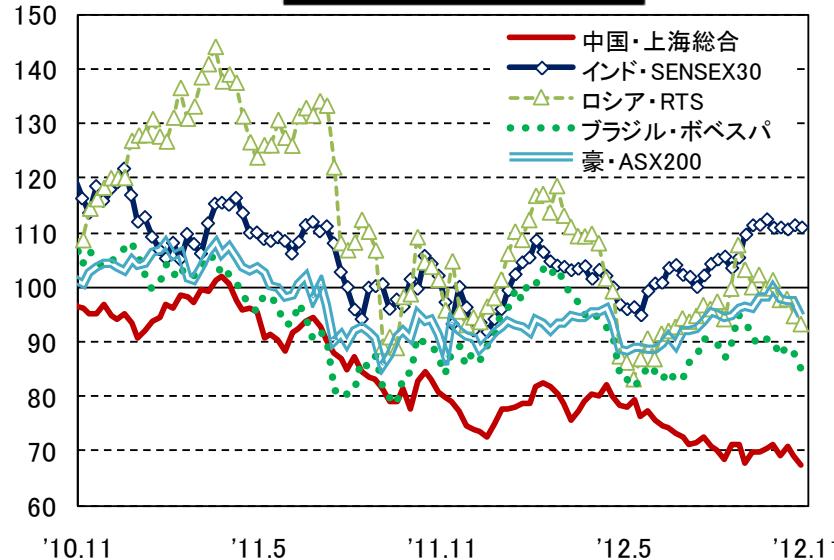
(資料) Bloomberg より作成

- ・ **原油先物(ニューヨーク市場・WTI期近)**：米国「財政の崖」問題や欧州債務問題などを背景とした景気悪化懸念から、11月上旬には1バレル=85ドルを割り込むなど、上値の重い展開が続いた。ただし、11月下旬には、「財政の崖」問題の解決に対して楽観的な見方が広がったことで、小幅ながら上昇に転じている。
- ・ **米エネルギー情報局(EIA)**：11月のエネルギー見通しで、12年の原油先物(WTI期近)価格を1バレル=94.51ドルに下方修正した。また、13年の見通しも1バレル=88.29ドルに下方修正した。

# BRICs+豪：米大統領選後、「財政の崖」に対する懸念強まる

('10.1=100)

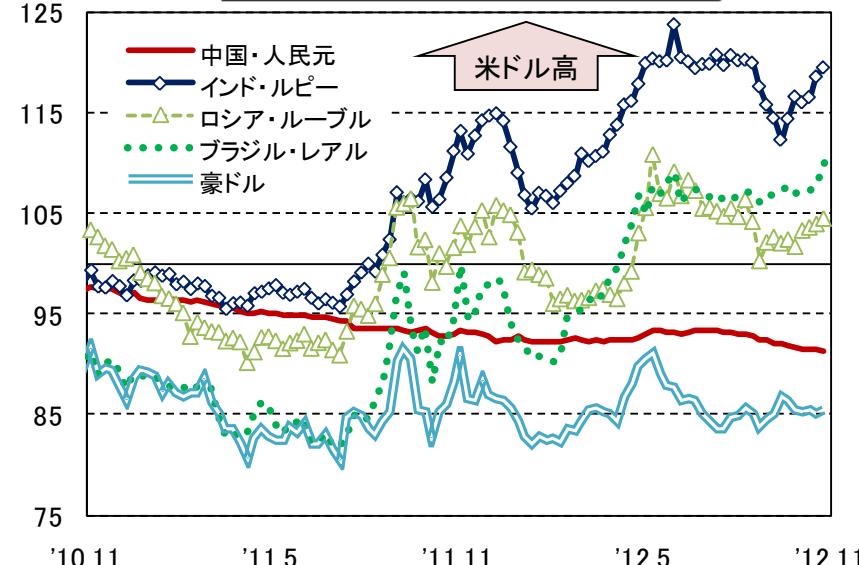
BRICs+豪 株価の推移



(資料) Bloombergより作成

('10.1=100)

BRICs+豪 対米ドル相場の推移



(資料) Bloombergより作成

- 中国: 製造業PMI(10月)が50.2と3ヶ月ぶりに50を上回り、株価は上昇。そのほかの経済指標も市場予想を上回ったが、米国「財政の崖」懸念による欧米株安を受け株価は下げに転じた。15日、最高指導部である政治局常務委員の顔ぶれが明らかになると、市場は積極的な金融改革などは期待しがたいとの観測から、株価は下落。
- インド: 鉱工業生産指数が予想を下振れたほか、10月の消費者物価指数は前年比9.75%とインフレが高水準に推移しているとの見方から、ルピー安が続く。
- ロシア: 中東情勢が緊迫化しているとの見方から、原油価格は11月に入ってから上昇に転じ、株価も持ち直した。
- ブラジル: 鉱工業生産(9月)が予想を以上に減速し、株価下落となった。10月11日には政策金利を10回連続で引き下げて7.25%とした結果、レアルは対ドルで下落。米国「財政の崖」懸念を受け、株価は下落。
- オーストラリア: 豪中銀は政策金利を据え置き。米国「財政の崖」が意識され、豪株価指数は11月に入り下落。9

# 政府・日銀の景気判断：政府・日銀ともに下方修正

年 月	政府月例経済報告		日銀金融経済月報	
2012年	1月	景気は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、緩やかに持ち直している。	→	わが国の経済は、海外経済の減速や円高の影響などから、 <u>横ばい圏内の動き</u> となっている。
	2月	景気は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、緩やかに持ち直している。	→	わが国の経済は、海外経済の減速や円高の影響などから、 <u>横ばい圏内の動き</u> となっている。
	3月	景気は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、緩やかに持ち直している。	↑	わが国の経済をみると、 <u>持ち直しに向けた動き</u> もみられているが、なお <u>横ばい圏内</u> にある。
	4月	景気は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、緩やかに持ち直している。	→	わが国の経済をみると、なお <u>横ばい圏内</u> にあるが、 <u>持ち直しに向かう動き</u> がみられている。
	5月	景気は依然として厳しい状況にあるものの、復興需要を背景として、緩やかに回復しつつある。	→	わが国の経済をみると、なお <u>横ばい圏内</u> にあるが、 <u>持ち直しに向かう動き</u> がみられている。
	6月	景気は依然として厳しい状況にあるものの、復興需要を背景として、緩やかに回復しつつある。	↑	わが国の景気は、 <u>復興関連需要</u> などから国内需要が堅調に推移するもとで、緩やかに持ち直しつつある。
	7月	景気は依然として厳しい状況にあるものの、復興需要を背景として、緩やかに回復しつつある。	→	わが国の景気は、 <u>復興関連需要</u> などから国内需要が堅調に推移するもとで、緩やかに持ち直しつつある。
	8月	景気は、このところ一部に弱い動きがみられるものの、復興需要等を背景として、緩やかに回復しつつある。	→	わが国の景気は、 <u>復興関連需要</u> などから国内需要が堅調に推移するもとで、緩やかに持ち直しつつある。
	9月	景気は、 <u>世界景気の減速等</u> を背景として、回復の動きに足踏みがみられる。	↓	わが国の景気は、 <u>持ち直しの動き</u> が一服している。
	10月	景気は、引き続き底堅さもみられるが、 <u>世界景気の減速等</u> を背景として、このところ弱めの動きとなっている。	→	わが国の景気は、 <u>横ばい圏内の動き</u> となっている。
	11月	景気は、 <u>世界景気の減速等</u> を背景として、このところ弱めの動きとなっている。	↓	わが国の景気は、 <u>弱含み</u> となっている。

(資料)内閣府「月例経済報告」、日銀「金融経済月報」より農中総研作成 (注)矢印は景気判断の方向を示す

- 政府：11月の景気判断を4ヶ月連続で下方修正した。
- 日銀：11月の景気判断を先月から下方修正した。

# 内外金融市場データ

	長期金利			短期金利				外国為替		国内株価指数		海外株価指数				海外金利			その他				
	新発 10年 国債 利回	債先 10年物 中心 限月	金利 スワップ レート 5年物 (円-円) 仲値	無担保 コール 翌日物	TIBOR ユーロ 円 3ヶ月	LIBOR 円 3ヶ月	TIBOR ユーロ 円 6ヶ月	金利 先物 (利回) 中心 限月	ドル円 スポット レート 東京 17:00 現在	ユーロ円 スポット レート 東京 17:00 現在	日経 平均 株価 225	TOPIX	米国 NYダウ 工業株 30	米国 ナスダック 総合	ストッ クス 欧州 600	中国 上海総合	米国 財務省 証券 10年物 国債 利回	LIBOR ドル 3ヶ月	独国 10年物 国債 利回	NY 金 先物 期近	NY 原油 先物 WTI 期近	OPEC 原油 バス ケット 価格	
12/09/26	0.780	144.10	0.345	0.081	0.3273	0.192	0.425	0.300	77.70	1.287	100.05	8,906.70	742.54	13,413.51	3,093.70	270.72	2,004.17	1,610	0.362	1.456	1,753.6	89.98	106.84
12/09/27	0.775	144.10	0.346	0.089	0.3273	0.192	0.425	0.295	77.71	1.291	100.12	8,949.87	745.59	13,485.97	3,136.60	271.65	2,056.32	1,654	0.360	1.457	1,780.5	91.85	108.21
12/09/28	0.765	144.19	0.342	0.078	0.3273	0.192	0.425	0.300	77.58	1.286	100.33	8,870.16	737.42	13,437.13	3,116.23	268.48	2,086.17	1,634	0.359	1.442	1,773.9	92.19	109.68
12/10/01	0.760	144.27	0.333	0.086	0.3273	0.192	0.425	0.295	77.93	1.289	100.29	8,796.51	732.35	13,155.11	3,113.53	272.33	休場	1,625	0.355	1.450	1,783.3	92.48	109.29
12/10/02	0.755	144.29	0.330	0.084	0.3273	0.192	0.425	0.295	78.07	1.292	100.69	8,786.05	731.19	13,482.36	3,120.04	271.62	休場	1,620	0.354	1.456	1,775.6	91.89	109.32
12/10/03	0.760	144.25	0.330	0.084	0.3273	0.190	0.425	0.295	78.20	1.291	100.97	8,746.87	727.39	13,494.61	3,135.23	271.37	休場	1,615	0.353	1.446	1,779.8	88.14	107.08
12/10/04	0.765	144.17	0.333	0.085	0.3273	0.190	0.425	0.295	78.61	1.302	101.78	8,824.59	735.38	13,575.36	3,149.46	271.33	休場	1,673	0.352	1.446	1,796.5	91.71	106.99
12/10/05	0.775	144.10	0.332	0.086	0.3273	0.190	0.425	0.295	78.40	1.305	101.97	8,863.30	737.13	13,610.15	3,136.19	274.11	休場	1,743	0.351	1.520	1,780.8	89.88	108.77
12/10/08	休場	休場	休場	休場	休場	0.190	休場	休場	休場	1.297	休場	休場	休場	13,583.65	3,112.35	271.43	2,074.42	1,743	0.350	1.475	1,775.7	89.33	107.94
12/10/09	0.770	144.15	0.324	0.087	0.3273	0.190	0.425	0.295	78.30	1.289	101.21	8,769.59	727.68	13,473.53	3,065.02	270.20	2,115.23	1,713	0.347	1,474	1,765.0	92.39	109.46
12/10/10	0.770	144.18	0.325	0.086	0.3273	0.189	0.425	0.295	78.33	1.288	100.82	8,596.23	716.84	13,344.97	3,051.78	268.71	2,119.94	1,674	0.343	1.489	1,765.1	91.25	110.94
12/10/11	0.755	144.33	0.310	0.091	0.3273	0.189	0.425	0.290	78.09	1.293	100.47	8,546.78	713.95	13,326.39	3,049.42	270.84	2,102.87	1,670	0.340	1.502	1,770.6	92.07	111.35
12/10/12	0.765	144.22	0.311	0.082	0.3273	0.189	0.425	0.290	78.49	1.295	101.90	8,534.12	718.32	13,328.85	3,044.12	269.43	2,104.93	1,656	0.334	1.445	1,759.7	91.86	111.06
12/10/15	0.755	144.32	0.305	0.081	0.3273	0.189	0.425	0.285	78.58	1.295	101.75	8,577.93	722.99	13,424.23	3,064.18	270.80	2,098.70	1,663	0.330	1.472	1,737.6	91.85	110.70
12/10/16	0.755	144.28	0.312	0.080	0.3273	0.189	0.425	0.290	78.92	1.305	102.61	8,701.31	732.40	13,551.78	3,101.17	274.38	2,098.81	1,719	0.325	1.543	1,746.3	92.09	111.09
12/10/17	0.770	144.19	0.318	0.079	0.3273	0.189	0.425	0.295	78.81	1.312	103.23	8,806.55	739.79	13,557.00	3,104.12	275.66	2,105.62	1,819	0.321	1.634	1,753.0	92.12	110.24
12/10/18	0.790	143.89	0.334	0.082	0.3273	0.189	0.425	0.295	79.10	1.307	103.55	8,982.86	752.30	13,548.94	3,072.87	276.18	2,131.69	1,834	0.319	1.633	1,744.7	92.10	109.77
12/10/19	0.780	143.97	0.334	0.084	0.3273	0.189	0.425	0.300	79.36	1.302	103.72	9,002.68	754.39	13,343.51	3,005.62	274.08	2,128.30	1,763	0.317	1.594	1,724.0	90.05	108.99
12/10/22	0.780	144.02	0.331	0.088	0.3273	0.189	0.425	0.300	79.70	1.306	103.95	9,010.71	753.72	13,345.89	3,016.96	272.95	2,132.76	1,813	0.316	1.618	1,726.3	88.73	107.13
12/10/23	0.780	143.98	0.331	0.083	0.3273	0.189	0.425	0.290	79.79	1.299	103.96	9,014.25	749.37	13,102.53	2,990.46	268.40	2,114.45	1,757	0.315	1.572	1,709.4	86.67	105.94
12/10/24	0.770	144.08	0.327	0.086	0.3273	0.189	0.425	0.295	79.78	1.297	103.39	8,954.30	743.27	13,077.34	2,981.70	269.52	2,115.99	1,789	0.314	1.556	1,701.6	85.73	105.68
12/10/25	0.780	144.04	0.328	0.092	0.3273	0.189	0.425	0.300	80.15	1.293	104.28	9,055.20	751.42	13,103.68	2,986.12	270.23	2,101.58	1,823	0.313	1.583	1,713.0	86.05	105.83
12/10/26	0.765	144.24	0.319	0.086	0.3273	0.189	0.425	0.295	79.97	1.294	103.39	8,933.06	741.23	13,107.21	2,987.95	270.51	2,066.21	1,745	0.313	1.537	1,711.9	86.28	106.37
12/10/29	0.770	144.22	0.321	0.085	0.3273	0.189	0.425	0.290	79.66	1.290	102.80	8,929.34	740.30	休場	休場	269.46	2,058.94	1,719	0.313	1,458	1,708.7	85.54	105.97
12/10/30	0.765	144.40	0.314	0.082	0.3273	0.189	0.425	0.295	79.47	1.296	102.79	8,841.98	733.46	休場	休場	271.76	2,062.35	休場	0.313	1.478	1,712.1	85.68	106.12
12/10/31	0.775	144.25	0.320	0.089	0.3264	0.189	0.423	0.295	79.73	1.296	103.43	8,928.29	742.33	13,096.46	2,977.23	270.30	2,068.88	1,690	0.313	1.462	1,719.1	86.24	106.16
12/11/01	0.775	144.14	0.321	0.089	0.3218	0.189	0.418	0.285	79.98	1.294	103.50	8,946.87	743.32	13,232.62	3,020.06	273.70	2,104.43	1,724	0.313	1.455	1,715.5	87.09	106.26
12/11/02	0.775	144.06	0.325	0.080	0.3182	0.189	0.417	0.290	80.34	1.284	103.67	9,051.22	752.09	13,093.16	2,982.13	274.85	2,117.05	1,715	0.313	1.450	1,675.2	84.86	105.06
12/11/05	0.765	144.18	0.322	0.082	0.3182	0.189	0.417	0.285	80.34	1.280	102.77	9,007.44	747.95	13,112.44	2,999.66	273.21	2,114.03	1,684	0.312	1.428	1,683.2	85.65	103.42
12/11/06	0.760	144.30	0.318	0.088	0.3182	0.189	0.417	0.285	80.07	1.281	102.37	8,975.15	744.88	13,245.68	3,011.93	274.74	2,106.00	1,751	0.312	1.439	1,715.0	88.71	105.79
12/11/07	0.765	144.33	0.317	0.093	0.3182	0.189	0.417	0.285	80.28	1.277	103.31	8,972.89	745.71	12,932.73	2,937.29	271.04	2,105.73	1,647	0.310	1.380	1,714.0	84.44	106.87
12/11/08	0.745	144.50	0.312	0.089	0.3182	0.189	0.417	0.285	79.88	1.275	101.48	8,837.15	735.35	12,811.32	2,895.59	270.58	2,071.51	1,615	0.310	1.364	1,726.0	85.09	104.58
12/11/09	0.730	144.56	0.311	0.089	0.3182	0.189	0.417	0.290	79.48	1.271	101.37	8,757.60	730.74	12,815.39	2,904.87	270.27	2,069.07	1,606	0.310	1.348	1,730.9	86.07	105.21
12/11/12	0.730	144.58	0.314	0.085	0.3182	0.189	0.417	0.285	79.46	1.271	100.49	8,676.44	722.58	12,815.08	2,904.26	269.53	2,079.27	1,606	0.310	1.344	1,730.9	85.57	105.59
12/11/13	0.730	144.54	0.317	0.079	0.3182	0.189	0.417	0.290	79.30	1.270	100.62	8,661.05	722.56	12,756.18	2,883.89	270.60	2,047.89	1,595	0.310	1.338	1,724.8	85.38	105.97
12/11/14	0.750	144.47	0.321	0.079	0.3182	0.189	0.417	0.285	79.91	1.274	101.74	8,664.73	722.41	12,570.95	2,846.81	268.14	2,055.42	1,591	0.310	1.341	1,730.1	86.32	106.21
12/11/15	0.735	144.59	0.310	0.076	0.3182	0.189	0.417	0.270	80.85	1.278	102.49	8,829.72	737.51	12,542.38	2,836.94	265.52	2,030.29	1,593	0.311	1.338	1,713.8	85.45	107.23
12/11/16	0.730	144.70	0.299	0.079	0.3182	0.189	0.417	0.265	81.12	1.274	103.48	9,024.16	751.34	12,588.31	2,853.13	262.86	2,014.73	1,580	0.312	1.331	1,714.7	86.67	107.04
12/11/19	0.735	144.62	0.304	0.076	0.3182	0.189	0.417	0.265	81.29	1.281	103.75	9,153.20	762.16	12,795.96	2,916.07	268.58	2,016.98	1,613	0.312	1.355	1,734.4	89.28	108.76
12/11/20	0.730	144.61	0.304	0.086	0.3182	0.189	0.417	0.265	81.18	1.282	103.81	9,142.64	762.04	12,788.51	2,916.68	269.49	2,008.92	1,666	0.311	1.417	1,723.6	86.75	108.33
12/11/21	0.735	144.56	0.303	0.089	0.3182	0.189	0.417	0															



# 農林中金総合研究所

無断転載を禁じます。本資料は情報提供のみを目的に作成されたものです。投資のご判断等はご自身の責任でお願いいたします。

©2012 Norinchukin Research Institute Co., Ltd

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12

(株)農林中金総合研究所 調査第二部

TEL03-3233-7751 terabayashi@nochuri.co.jp